

事業概要シート

施策 2102 開かれた市政の推進と個人情報保護の保護 <>の金額 補正予算要求時…当初・繰越予算の合計額
 新年度予算要求時…当初・繰越・補正予算の合計額

事業名	ホームページ運営管理事業	現状維持	予算額		3,008 千円
			<< 7,180 >>千円		
事業期間	平成9年度 ~	財源内訳	国庫支出金	0 千円	
			県支出金	0 千円	
根拠法令要綱等			地方債	0 千円	
			その他	1,308 千円	
			一般財源	1,700 千円	

【事業の目的・概要・対象】

【目的】

市民に対して市の多様な行政情報を積極的に発信することにより、市民生活の利便性向上を図るとともに、市政に対する市民の理解を深める。

【概要】

市の政策や計画のほか、防災・防犯、行事案内、観光情報及び各種行政手続き等に関する情報を市公式ホームページで配信する。

【対象】

市民及びホームページ閲覧者



現在の大村市のホームページは、ボタンが小さく、文字のリンクが多い。リニューアルから5年経ち、ユーザーのニーズも変化してきている。また、「障害者差別解消法」が施行され、総務省からホームページのアクセシビリティ適合レベルAA準拠を求められている。

トップページ改修
 アクセシビリティ調査
 適合レベルAA準拠

誰もが利用しやすく、
 情報を見つけやすい
 ホームページにする
 ことで、さらに開かれ
 た市政を実現！

【背景】

平成24年度に市公式ホームページのリニューアルしたが、ユーザーのニーズも変化してきている。また、市公式ホームページをスマートフォンやタブレットで閲覧するユーザーは半数を超え、年々増加傾向にある。そのため、スマートフォンやタブレットでも操作が容易で、情報を探しやすいトップページが求められている。

平成28年には障害者差別解消法が施行され、ホームページにも合理的配慮が義務付けられている。

担当課	企画政策部広報戦略課	課長	児玉 英輝
担当者	松尾 あずみ	問合せ先	0957-53-4111 (内線204)

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	公開コンテンツ数	件	7,451	7,356	7,000	7,000	7,000
②		目標値					

【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	市公式ホームページの年間アクセス数	件	655,147	614,769	680,000	690,000	700,000
②		目標値					

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H28	H29	H30	H31	H32	H33	合計
事業費	3,776	2,539	7,180	3,008	3,008	3,008	22,519
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他	1,447	1,296	1,296	1,308	1,308	1,308	7,963
一般財源	2,329	1,243	5,884	1,700	1,700	1,700	14,556
人件費	2,567	3,772	8,116	5,470	5,470	5,470	30,866
職員(人)	0.35人	0.50人	1.05人	0.70人	0.70人	0.70人	4.00人
時間外勤務(h)	11h	68h	240h	190h	190h	190h	889h
嘱託員(人)							0.00人
フルコスト	6,343	6,311	15,296	8,478	8,478	8,478	53,385

妥当性 (市の関与)	市民生活に役立つ情報や、行政情報を提供することは市の責務である。
有効性 (施策貢献度)	どこでもインターネットを利用することができる環境になった昨今、インターネット上でのホームページによる情報発信は非常に効果的な事業である。
効率性 (コスト)	機器保守料、ソフトウェア使用料、賃貸借料の固定費用であり、経費の削減の余地はない。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価意見のとおり